



www.sit.ac.jp



埼玉工業大学 〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690
TEL.048-585-2521(代表) / FAX.048-585-2523(代表)
協賛 埼玉工業大学後援会



SIT Freark

SAITAMA INSTITUTE OF TECHNOLOGY'S CAMPUS LIFE MAGAZINE

[SIT フリーク]



[特集]
未来へ!
To The Future



未来へ!

新しい時代を創る埼玉大の挑戦

To The Future

特集

就職支援のススメ

就活生を教職員が徹底サポート!

埼玉工業大学では、就職活動の支援を4年間という長期スパンで考え、学生の皆さんが自分に合った道を切り拓くお手伝いをしています。

どんな仕事をしたいのか、自分には何が向いているのか、

そんな不安を持つのは当然です。でも、大丈夫。

埼玉大には、そこから皆さんをサポートする体制が整っています。

さあ、一緒に未来へのスタートラインに立ちましょう。

01

学科担当制
サポート

02

豊富な就職活動
準備講座

木谷 結奏 さん
人間社会学部 心理学科
桶川西高等学校(埼玉県)出身

井上 鈴彩 さん
人間社会学部 心理学科
太田フレックス高等学校(群馬県)出身

01 学科担当制サポート

学生の就活は、新しい世界へ踏み出すひとつ目の扉。君たちがその先の未来を自ら切り拓く力を身につけ、社会人としてのスタートラインに立つその日まで、私たちは伴走し続ける。

ぼっち就活をさせない

独りにさせない埼玉大のサポート

初めての就活で不安はつき物だからこそ独りにしない

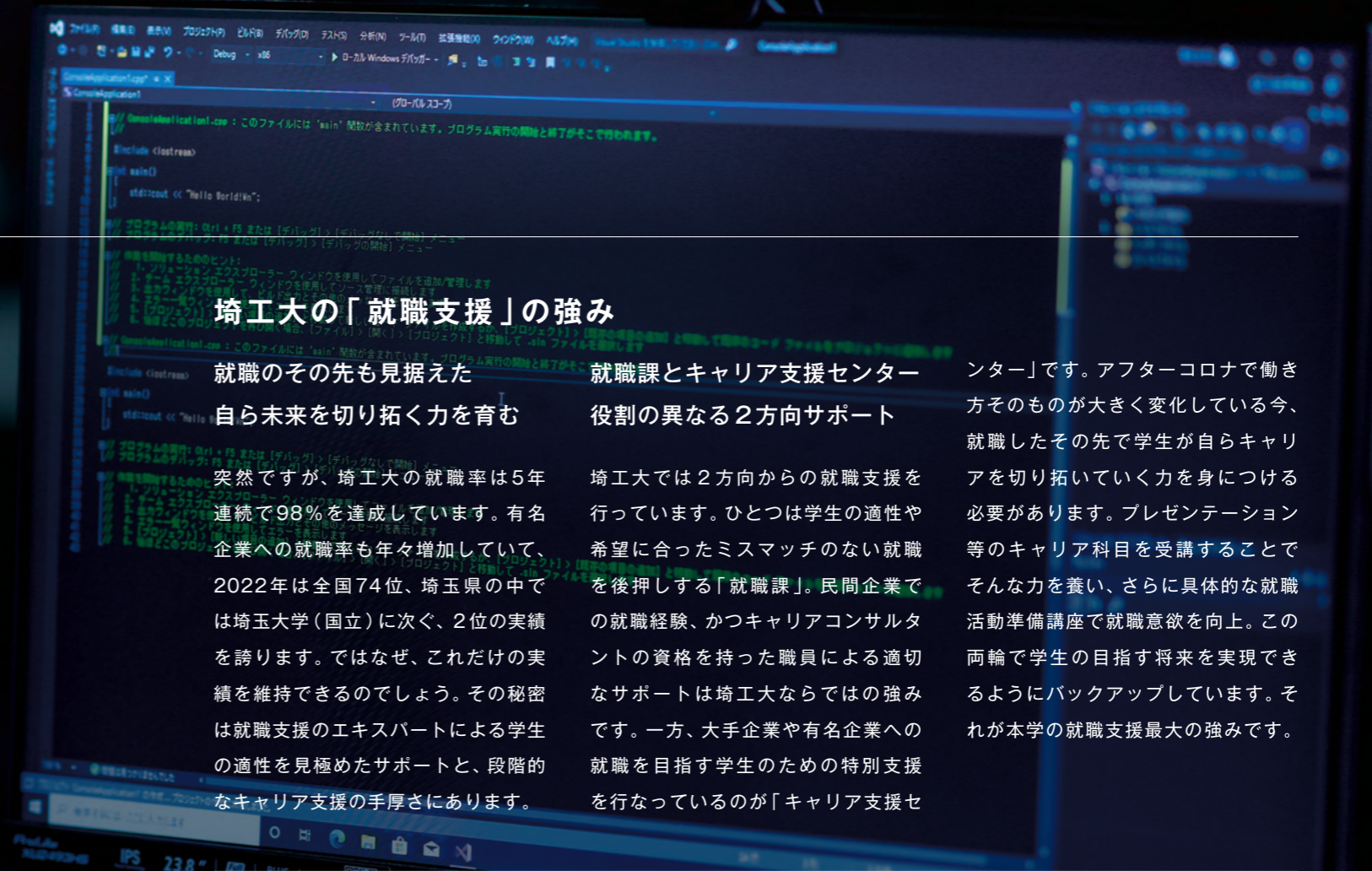
本学では学科ごとに就職支援担当職員がつきます。学科教員と就職課が常に連携し、学生一人ひとりに対してこまめに就職活動の状況を確認します。学生にとって就職活動は何もかもが初めて。壁にぶつかるたびに独りで悩んでいるのは身が持ちません。また独りで就職活動を進めていると得られる情報が限られ、視野を広げられずに選択肢を狭めてしまうこともあります。こんな

状況にいち早く気づき、丁寧にサポートできるのが「学科担当制」のメリットです。

悩める学生を見逃さない
埼玉大ならではのひと工夫

また本学では1年生から無料で利用できる筆記試験対策用のeラーニングシステムや、ビジネスマナーや、業界研究、エントリーシート・面接対策など多数の講座を用意。各講座への高い参加率が特徴です。本学の場合、就職カ

イダンスや合同企業研究セミナーなどの就職活動準備講座は申込みによって参加者を募るのですが、実はここに「ぼっち就活をさせない」工夫があります。申込みのない学生には電話で参加を呼びかけます。このやり取りを通して就職活動が思うように進まず悩んでいる学生やまったく活動できていない学生を把握。キャリアカウンセラーの個別就職相談や職員との面談を案内し、取り残される学生がいない就職支援を実施しています。



埼玉大の「就職支援」の強み

就職のその先も見据えた

自ら未来を切り拓く力を育む

突然ですが、埼玉大の就職率は5年連続で98%を達成しています。有名企業への就職率も年々増加していて、2022年は全国74位、埼玉県の中では埼玉大学（国立）に次ぐ、2位の実績を誇ります。ではなぜ、これだけの実績を維持できるのでしょうか。その秘密は就職支援のエキスパートによる学生の適性を見極めたサポートと、段階的なキャリア支援の手厚さにあります。

就職課とキャリア支援センター

役割の異なる2方向サポート

埼玉大では2方向からの就職支援を行っています。ひとつは学生の適性や希望に合ったミスマッチのない就職を後押しする「就職課」。民間企業での就職経験、かつキャリアコンサルタントの資格を持った職員による適切なサポートは埼玉大ならではの強みです。一方、大手企業や有名企業への就職を目指す学生のための特別支援を行なっているのが「キャリア支援セ

ンター」です。アフターコロナで働き方そのものが大きく変化している今、就職したその先で学生が自らキャリアを切り拓いていく力を身につける必要があります。プレゼンテーション等のキャリア科目を受講することでそんな力を養い、さらに具体的な就職活動準備講座で就職意欲を向上。この両輪で学生の目指す将来を実現できるようにバックアップしています。それが本学の就職支援最大の強みです。

保護者の方へ

お子さまの意欲に水を差さないための「大事なお願い」

1. 価値観の押しつけではなく共感的な目線で

知らない企業＝ダメな企業という方程式は必ずしも正解ではありません。親世代とは働き方も変化しています。働きやすい環境か、特技が活かせる部署があるかなど、共感的な目線でご判断ください。

2. 過保護・過干渉になりすぎないように

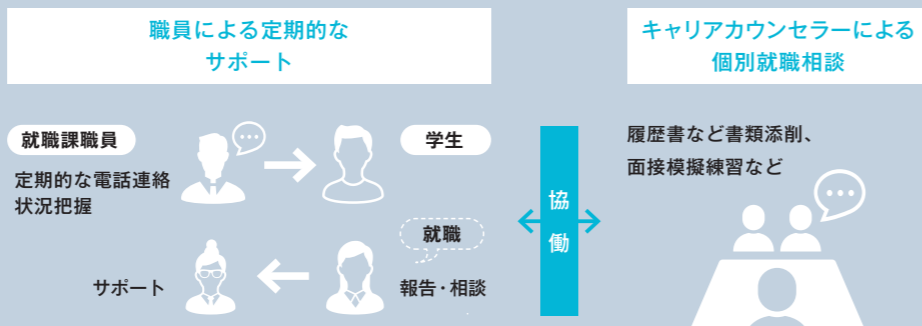
「その仕事は向いていない」と本人の意向を無視して、親御さんが見つけた求人に応募している学生もいます。心配するのも親心ですが、ここは親御さんもグッと我慢。就職活動は、そのプロセスも重要な経験であり、周りの意見やサポートを参考にしながらも最終的には自分で選ぶことが何より大切です。

3. 適度な距離感で精神的なサポートを

いくら我が子を信頼しているからといって、どんな企業を受けているかも、将来なにをやりたいかも知らないのは「信頼」ではなく「無関心」です。口は出さずとも、後方からの見守りでお子さまを支えてあげてください。

※ 就職活動がうまくいっていない様子をキャッチした際は就職課への相談を促してください。

手厚いフォロー！ 学科担当制サポートとは？



学生メッセージ



学生1

最初のうちは目標が定まらず悩んでばかりでしたが、就職課の方やキャリアカウンセラーの方と面談を重ねることで、自分に合った方向性が見えてきました。特に親身に話を聞いてくださったキャリアカウンセラーの方には心から感謝しています。



学生2

悩んだらまずは就職課！企業探しはもちろん、志望動機の添削や面接練習など大変お世話になりました。就職活動準備講座も就活に役立つものばかりなので、1つでも多く参加することをおすすめします。そして何より諦めない事、それが一番大切です。

02

豊富な就職活動準備講座

「ぼっち就活」は非効率的。得られる情報が限られ、視野を広げられず選択肢を狭めてしまいます。埼玉工業大学は豊富な就職活動準備講座で、効率的な就職活動を支えます。

就職活動準備講座

時期に合わせて就職課職員により厳選された30種類以上の講座を開講！
学内の企業説明会や求人票などがキッカケで就職先と出会った学生が6割以上！
講座参加者も年々増えており、多くの学生が
この講座で得た知識や経験を活かして希望の仕事に結びついています。
まずは就職活動準備講座に参加しよう！

ガイダンス

就職ガイダンス／インターンシップガイダンス／公務員ガイダンス／留学生就職ガイダンス

筆記試験対策

筆記試験対策教材「SAIKOドリル」説明会／エントリーシート・自己分析講座／自己PR作成講座／文章力スキルアップ講座／「OpenES」＆「マイキャリアボックス」解説講座／SPI対策集中講座（基礎）／SPI対策集中講座（応用）／志望動機作成講座

面接対策

映像で学ぶ面接対策講座／現役人事担当者による面接対策講座／1 day 対面面接対策研修／Web面接対策研修

企業研究・職業理解

就職支援サイトを利用したインターンシップ先の探し方／業界研究講座／「Uターン就職を考える」講座／仕事の種類を知る「職種」理解講座／先輩たちの就活体験談報告会／合同企業研究セミナー／合同企業説明会／個別企業説明会

その他

キャリアカウンセラーによる個別就職相談／スタートアップ講座／ビジネスマナー講座／公務員・就職筆記試験対策講座／履歴書用写真撮影／合同企業説明会直前セミナー

PICK UP

就職ガイダンス



就職活動の心構えから実際の進め方、学内で行われる就職活動準備講座の紹介などを行っています。働くことのイメージを掴むとともに、就職活動とは何かを理解し、内定獲得につなげます。

1 day 対面面接対策研修



元採用担当者の講師を招き、面接のポイントを座学で学んだあと、学生それぞれの志望業界を想定し、実践しながらの面接実習を行います。講師からのフィードバックを通して課題に向き合うことが出来ます。

合同企業説明会



年間約600社の企業との出会いの場を設けています。卒業生が活躍している大手企業や地元密着の優良企業まで埼玉大生の採用に意欲的な企業との出会いを通じて、内定まで進むケースが多く見られます。

VOICE 参加者の声

講座参加者が語る

各講座に参加した学生たちに聞いたメリットや役に立ったこと、企業の担当者の皆さんが感じた、学生たちや大学の就職サポートの印象をご紹介します。就職活動を進めるうえで、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

学生の声

就職ガイダンス

就職に対して漠然とした怖さがあったが、親身になってくれる人(教職員)がいることを確認出来て少し前向きになれた。日常生活を送る中で、どんな仕事があるかを考えながら過ごしていきたい。

エントリーシート・自己分析講座

自分のことははずなのに書き出してみると全然理解できていないことに気づいた。また、「企業のファンであるだけではいけない」といったところや、企業について調べることの大切さも分かった。自分自身と相手の企業、双方を理解していきたいと思う。

業界研究講座

自分には合わないと思っていた業界だったが、その業界のことを知らないだけで、話を聞いてとても興味を持った。これからの活動の幅が広がり参加して良かった。

合同企業研究セミナー

専攻以外の業界の企業の説明も積極的に聞き、多くの企業の事を知るべきだと思った。同じ業界でも、企業によって強みや事業内容は様々であり、その違いを理解し、自分の企業選びの軸を決めていきたいと思う。

企業担当者の声

合同企業研究セミナー(オンライン形式)

埼玉工業大学の学生の方は会社説明会のたびに「熱心に聞いてくれる学生さんだな」といつも感心しています。魅力的な学生さんが多いので、就職先として選んでもらえるように頑張りたいと思います。

(製造業)

合同企業研究セミナー(オンライン形式)

他大学のオンラインセミナーに比べ、運営側の力の入れようを感じました。学生への周知や集客、参加にあたっての態度や振る舞い等、しっかりと教育をされていると感じました。

(小売業)

個別企業説明会(対面形式)

個別企業説明会では合同企業説明会よりも弊社のことをより詳しく学生にお話しすることができ、魅力を知っていただけたと思います。貴学の就職支援の手厚さは、弊社としても大変安心感があります。

(情報通信業)

個別企業説明会(対面形式)

事業内容や資格取得について積極的に質問される方、相づちなどのレスポンスが豊かな方など、弊社を理解しようと前向きな参加者ばかりでした。今回いただいた学生の皆さんと良いご縁ができれば嬉しく思います。

(製造業)

内定者の声

自らの努力、そして大学のサポートにより
内定を勝ち取った先輩たちの声を紹介します。

voice 01 内定先 | キッコマン株式会社 (技術職)

埼工大に進学したからこそ拓けた未来に感謝！

3年生の4月にキャリア支援センターの先生との面談で就活がスタート。面接や筆記試験対策を通して自己分析ができ、苦手分野を補う研修にも参加しました。入学時は想像もなかった未来が今こうして拓けたのは先生や職員の方々のプロフェッショナルな支援のおかげです！

加藤 歩 さん 工学部 機械工学科 ロボティクス専攻 正智深谷高等学校(埼玉県)出身

就職支援のススメ

あがり症には面接対策研修がおすすめ。対面もウェブもとにかく何度も練習を繰り返すことで、落ち着いて面接に臨めるようになりました。



voice 04 内定先 | 近畿日本鉄道株式会社 (技術職)

自分の考えを自分の言葉で語れば、面接は成功！

大学で配布された面接問答集の作成で感じたのは、“自分の考えた言葉”で作ることが重要ということ。就職活動を最後まで頑張るには体調管理と高い意識が大事。学内の企業説明会や就職活動準備講座は新鮮な情報も得られ就活の意識を高められますよ！

服部 大輝 さん 工学部 情報システム学科 IT専攻 豊川高等学校(愛知県)出身

就職支援のススメ

合同企業研究セミナーに参加したことで、いろんな企業のことを知ることができた上、就職活動に対する気持ちを高めることができました。



voice 02 内定先 | 東洋インキSCホールディングス (生産職)

勉強も就職も親身になってくれる先生がいる安心感

就職課で毎週開いてくれる就職活動準備講座は志望動機などを書く際とても役立ちました。また工学部は実験の授業が豊富で卒業研究テーマも充実している点が魅力です。実験の講義でチームワークや考察力を養えたので、生産職の現場でぜひ活かしたいです。

リョウ ヨシカン さん 工学部 生命環境化学科 応用化学専攻 柏崎翔洋中等教育学校(新潟県)出身

就職支援のススメ

特に助かったのはSPI対策集中講座。理解不足な部分が発見でき、復習が効率的に。合同企業研究セミナーは様々な業界に触れ方向性の決定に役立ちました。



voice 05 内定先 | NTT東日本グループ会社 (エンジニア職)

情報科目で習得した通信の知識を活かしたい

企業研究を始めたのが3年生の9月頃。志望する会社はどんな会社でどんな職種があるのか、資格は必要かなど情報収集し、そこから資格取得や就職活動準備講座を受講しました。自ら学ぶ大学での4年間は貴重です。皆さんも「今」を大切に将来の夢を見つけてください。

恒松 慧 さん 人間社会学部 情報社会学科 経営システム専攻 野田学園高等学校(山口県)出身

就職支援のススメ

企業に提出する書類がある場合、就職課で事前に内容をチェックしてもらい丁寧に教えていただいたので、自信を持って提出できました。



voice 03 内定先 | セイコーエプソン株式会社 (生産技術職)

一人で悩むより、就職課に行くことが始めの一歩に

一番良かったのは、面接問答集やESを就職課で何度も添削してもらい苦手を克服できたこと。私は説明会の参加やエントリーに迷ってスタートが遅れてしまい、いかに就活を早く始めるのが大事かを痛感しました。決断に迷った時こそ、就職課に相談するのが一番です！

齋藤 海 さん 工学部 情報システム学科 電気電子専攻 新庄東高等学校(山形県)出身

就職支援のススメ

何度も参加したWeb面接対策研修は、面接時に話す内容や心構えなど具体的なアドバイスもいただけて、本番に役立ちました。



voice 06 内定先 | 株式会社クスリのアオキ (販売職)

早めの準備と絞り込みが内定を勝ち取る決め手

キャリアカウンセラーによる個別就職相談で面接問答集の作成やエントリーシートの添削、面接練習をしてもらいました。企業理解には合同企業研究セミナーが役立ちました。就活を終え後輩の皆さんに言えることは、企業調べは早めに！ある程度業界を絞り込んで準備をしよう！です。

高橋 愛美 さん 人間社会学部 心理学科 臨床心理専攻 帝京長岡高等学校(新潟県)出身

就職支援のススメ

キャリアカウンセラーによる個別就職相談で何度も面接練習と課題点のフィードバックをもらったことで、本番の面接もうまくいき、とても助かりました。



NEW FACILITY

2022年、ものづくり精神を育む新施設が稼働！

機械工学科総合実験実習棟 スマートデザインファクトリー

DX時代のものづくり精神を育むアクティブな施設がついに動き出しました。この棟はファクトリーゾーンとラボゾーンからなり、レイアウトや実験機器、機能性など、変化するニーズに対応できるフレキシビリティを実現しています。ファクトリーゾーンは、工作機械の実習のためのエリアとIoT

設備を備えるエリア、学生の発想力を具現化するファブラボスペースとユニバーサルデザインやバリアフリーを検証するエリアで構成。2階ホールからは工場全体が見渡せ、大学の実習設備ではめったにお目にかかれない2.8tの天井クレーンも設置。さらにこれらを支える周辺技術の総合的な各種

実験・実習を行えるのがラボゾーンです。エネルギー問題に積極的に取り組むための設備が充実し、屋上にはソーラーパネルも設置。棟全体がSDGsを学べる設備になっています。分野の垣根を超え、人・技・知が融合する新スポットで、どんな相乗効果が生まれるのかご期待ください。



FLOOR GUIDE

1F NC加工室



NC工作機械による加工とそれを動かすためのNCプログラムに関する実習を行います。また、IoTルームで作成したプログラムをインターネットでNC工作機械に転送して、効率良く加工するなど、IoTに関する実習も行います。

1F IoTルーム



1F 溶接加工室



溶接加工による製品作りを行い、溶接の加工技術と基礎知識を学びます。

1F フライス盤加工室



機械加工の基本である、フライス盤による「平面加工」、旋盤による「旋削加工」の実習を行います。

1F 旋盤加工室



1F 手仕上加工室



ノコギリや砥石による切断、手作業によるケガキ作業やヤスリ掛けなどの実習を行います。

1F 材料切断加工室



1F 木材加工室



教職課程を中心に「木材加工」・「技術科教育法」で実習を行っています。

2F 電子工作実習室



ロボット製作実習や、ロボットに必要な電子基板の作成実習などを行います。

2F 学習室



座学での講義や、ミーティングなど多岐にわたり使用します。

2F 材料試験室



金属材料の熱処理や硬さの測定など、材料試験の実習を行います。

2F 品質管理実習室



ノギスやマイクロメータによる測定など、製品の品質管理に関わる実習を行います。

2F 多目的実習室



メーカーにおける組立生産ラインを想定した組立実習の他、座学での講義、各種実験など様々な実験・実習に活用します。

NEW FACILITY

実験室紹介

機械工学科総合実験実習棟

最先端のものづくりに触れられる、“激アツ”な実験室にクローズアップ。新しい価値を創造する技術者としての一歩がここにある！



02 生産プロセス実験室

特許を111件取得！学生のアイデアを活かした新しいものづくりへの挑戦

さまざまな機械にセンサーを取り付けて“見える化”するモニタリングシステムが研究の中心。特にSDGsやユニバーサルデザインの考え方に基づいた機器、例えば小型モビリティやそのための評価装置の開発など、学生のアイデアをできるだけ素早く実体化することを目的としています。将来的には、さまざまな観点で期待が高まっているAI、IoT、DX、そしてメタバースなどについて深く考え、仮想空間やメタバースにおけるものづくりとは何か？といった課題に応えられる研究に挑戦していきたいと考えています。

PROFESSOR



河田 直樹 教授

民間企業で20年間の製品開発や生産技術開発を経験を有し、現在、生産機械を中心に、機械を見える化する研究や、鉄道車両や小型モビリティなどの研究を展開中。



01 成形技術実験室

機器・道具・知識、そのすべてをこなせるマルチな技術者の育成が目標

ここではスマホ、家電、自動車などあらゆる製品に欠かせないプラスチック部品に関するものづくり研究ができます。学生の皆さんはここで「はかる」「分析する」「つくる」の技術を体験習得。センサーによる計測データを取得することでさらに深い現象が見え、そのデータを効率よくまとめてAIやディープラーニングもおりまぜながら深掘り。最後に工作機械を使って実物を制作したり、実際に見えない現象をプログラミングによってコンピュータ上で可視化。不良品やムダの削減、環境に優しい製品づくりを実現できる技術を身につけます。

PROFESSOR



福島 祥夫 教授

民間企業・公的研究機関など産官学の業務経験を有し、ものづくりにおけるIoT技術などを中心に研究展開中。2015年より現職。

03 熱エネルギー工学実験室

持続可能な社会の実現を担う“水素エネルギー”の活用を拓く

現在、太陽光や水力、風力といった再生可能エネルギーの導入が急がれており、これらの貯蔵・輸送手段が大きな課題でもあります。そこで当研究室が目じたのが水素エネルギーです。その貯蔵媒体である水素吸蔵合金は常温常圧で水素を吸蔵・放出可能な合金で、その密度は液化水素よりも濃度が高いという特徴があります。また吸蔵・放出に伴う発熱・冷熱を熱エネルギーとしても利用可能。しかも水素を捨てずに排熱利用できるため、環境に優しい次世代エネルギーとして大いに期待が寄せられています。

PROFESSOR



高坂 祐頭 教授

佐賀大学講師を経て、現在、持続可能な社会の構築には欠かせない熱エネルギーや水素エネルギーを有効に利用する研究を展開中。



TOPICS

未来を見据えた埼玉大の研究紹介

埼玉工業大学には、学生の未来をはぐくみ、社会に深く貢献する研究活動が充実。ここで磨いた探究心と人間力を追い風にして、夢を叶える人になれ！

INTERVIEW:01

画像認識工学研究室
渡部 大志 教授



PROFILE

2001年より埼玉工業大学に奉職。2017年から自動運転公道実証実験を開始。2019年には、本学産学連携で生まれた高度障がい者向け車両、JOYスティック車をベースに、自動運転バスを開発、各地で実証実験を行っている。



本学発の研究を通じて
少子高齢化・過疎化に悩む
地域の課題解決に貢献したい

大学が取り組む自動運転技術の未来

この研究は、本学創立40周年記念の学内次世代自動車プロジェクトで実験車（プリウス）を入手し自動運転ソフトウェアの開発に着手できたことに始まります。これまでの私自身の研究分野である画像認識の技術や経験が活かせる新たな応用分野であり、特に自動運転技術はAI技術の応用として興味深い分野でした。これまで大学周辺の公道での自動運転に関する実証実験をはじめ、現在、愛知県のプロジェクで空港島セントレアにおける実証実験や、モリコロパーク（ジブリパーク）での実証実験において、共同事業体のメンバーとし

て企業各社と共に埼玉大も参加予定です。また、このプロジェクトの自動運転バス実証車両として本学の開発した大型バス車両をベースにした車両を提供する準備を行っています。少子高齢化が進み、高齢者の交通事故が増える中、免許返納後の高齢者の移動手段の担保は大きな社会問題です。一方、過疎で維持困難な公共交通が全国に多数あります。こうした問題の解決策のひとつとして、本学発の自動運転技術研究をぜひ活かしたいと考えています。

2022年、世界初となる水陸両用バスの自動運転に成功



日本財団提供



2021年大河ドラマの聖地巡礼路線で全国に先駆け自動運転を実用化

INTERVIEW:02

環境物質化学研究室
本郷 照久 教授



PROFILE

早稲田大学や(独)労働安全衛生総合研究所などを経て、2016年に本学に着任。化学・生物学の技術を使ってSDGsの達成を目指した研究を行っています。



化学や生物学の視点で
SDGsを達成する
革新的な循環型農業の確立へ

循環型農業を深谷の企業と共同研究

SDGs時代の農業や畜産業は、環境への負荷を減らすことが課題です。その中で持続可能な取り組みとして注目されているのが循環型農業。本学の学生たちは環境や廃棄物問題への関心が高く、私自身も学生の頃から興味を持ってきた分野だったことから、SDGsの達成を目指した本格的な研究に着手しました。現在は複数のプロジェクトを同時進行しています。まずは深谷名物の「ねぎ」や「ゆり」の生産過程で排出される農業廃棄物からエネルギーや付加価値の高い化学製品を作り出す研究。そして、地元深谷の畜産業者など複数の企

業とチームを作り、新しい循環型農業の確立に向けた研究も行っています。深谷市は農業や畜産業が非常に盛んです。これらを行う上では必ず資源の消費、廃棄物の排出、環境汚染が生じます。こうした物質の流れを化学や生物学の視点で把握・検討し、革新的な循環型農業を確立することが私たちの目標です。

地元企業との共同チームで循環型農業を研究

